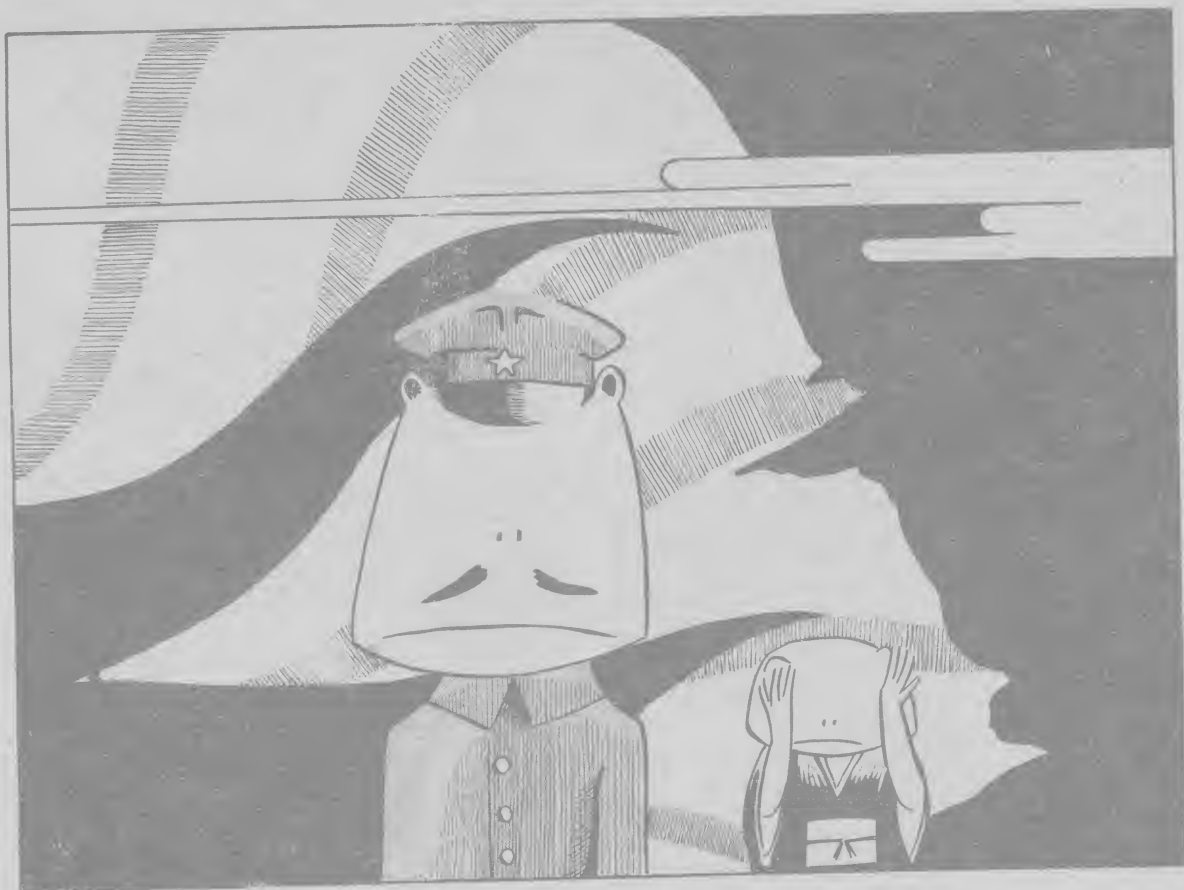
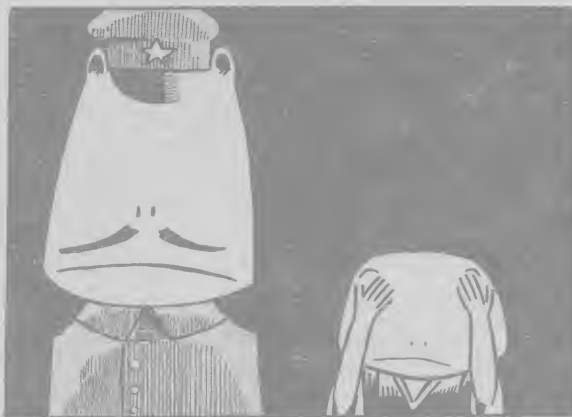
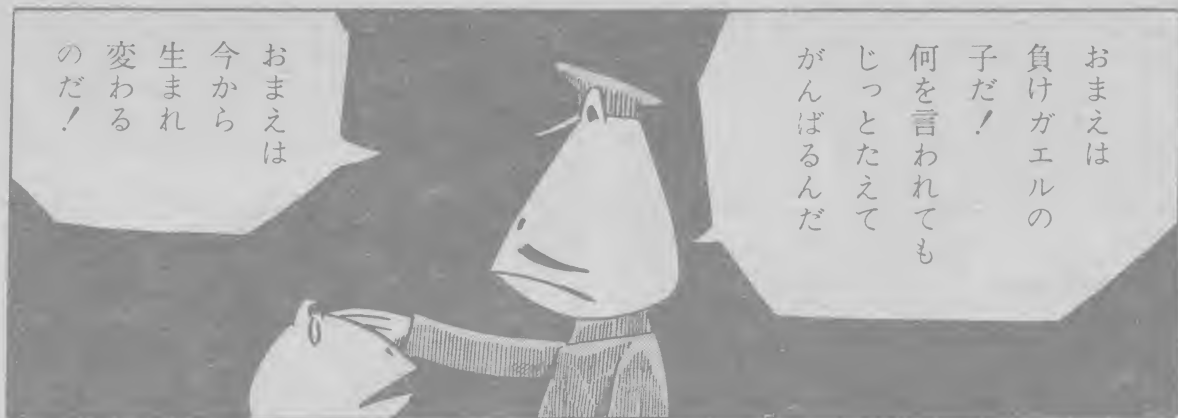
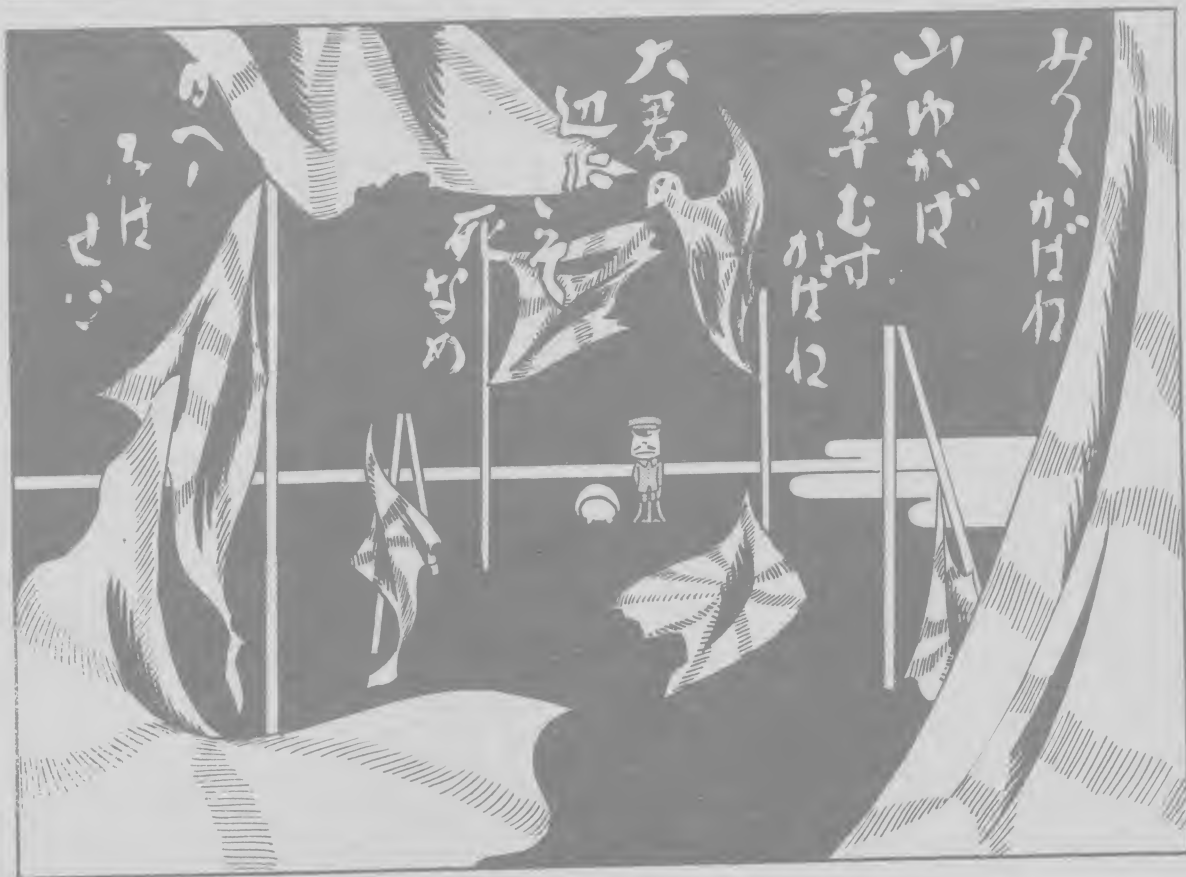
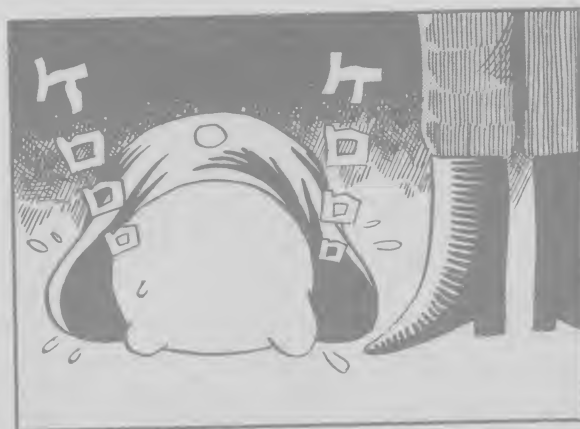
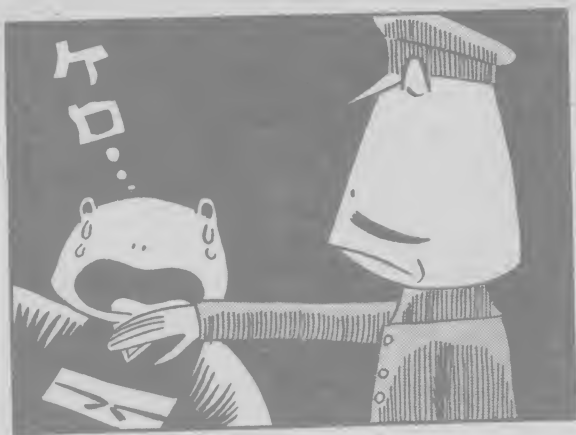


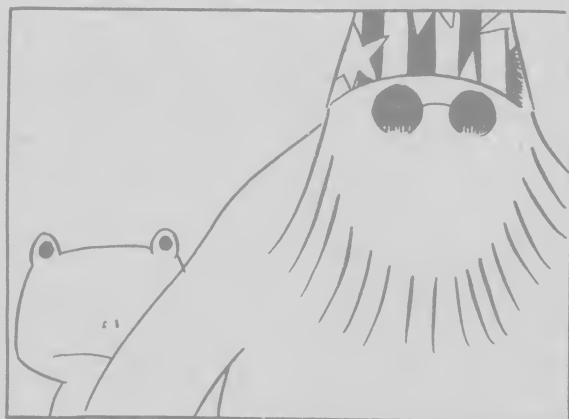
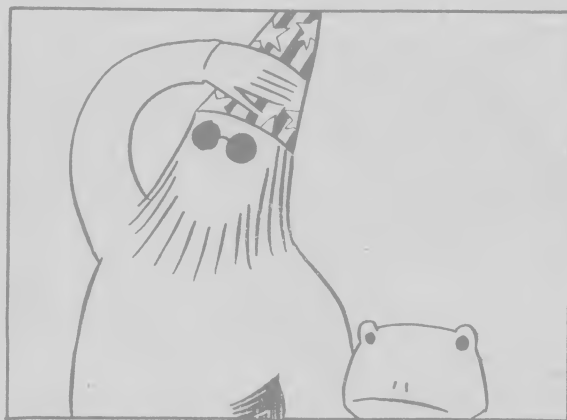
吾が母は

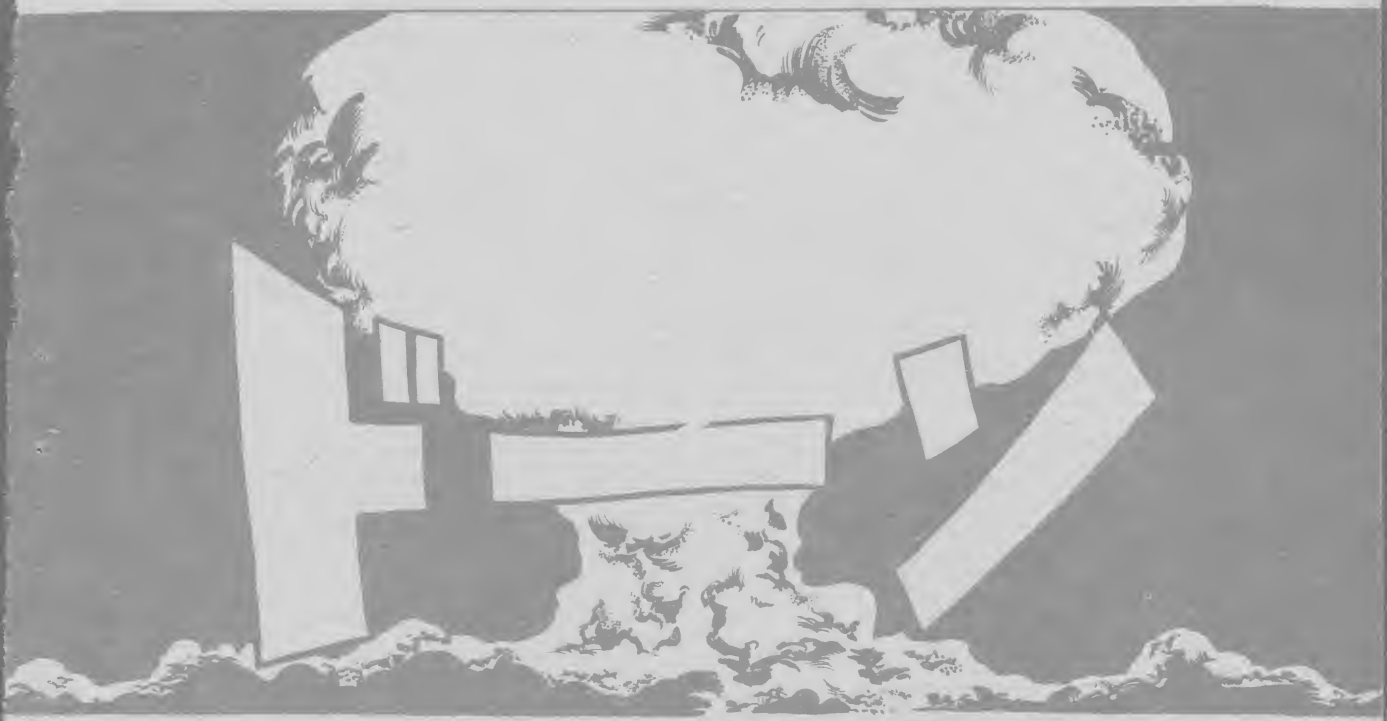
林
静
一

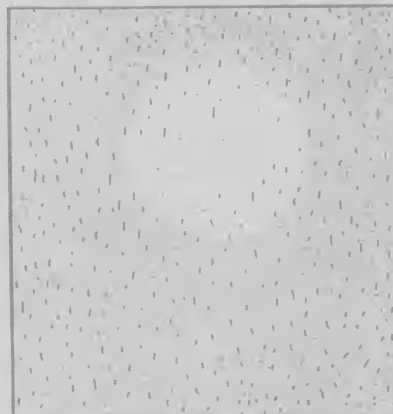
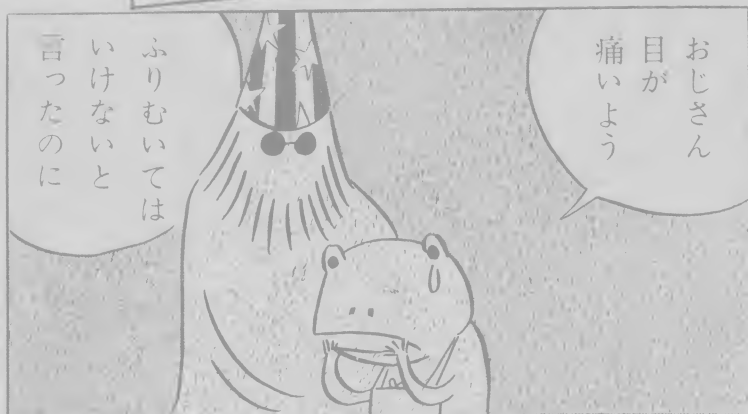


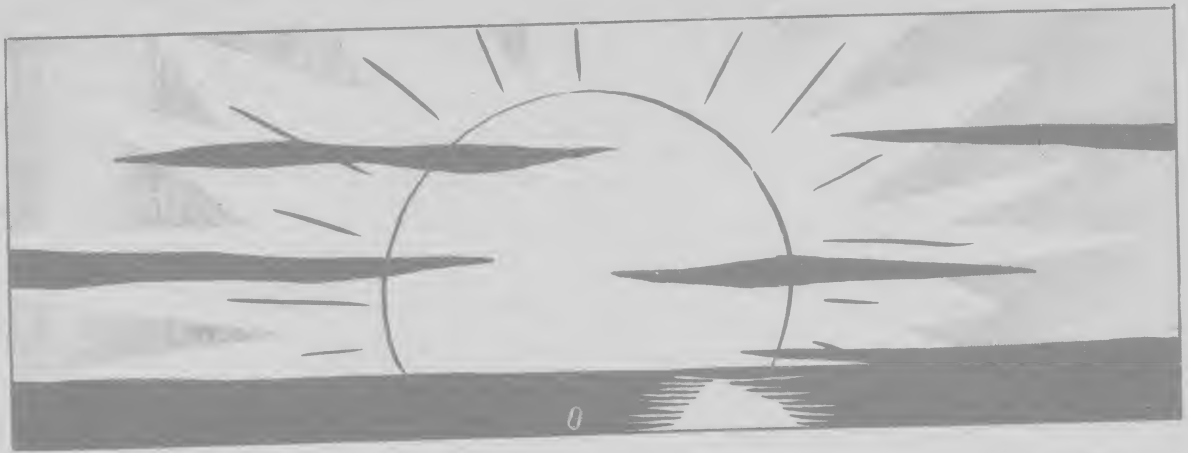


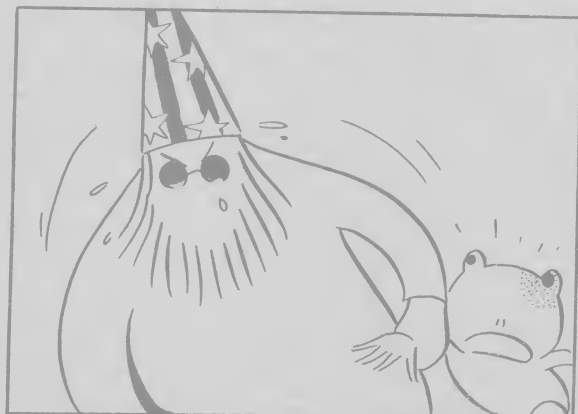
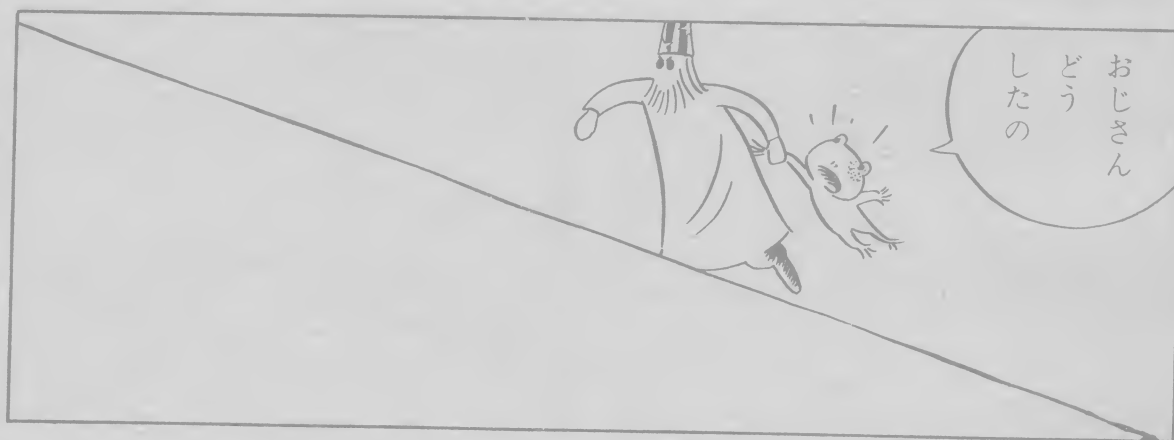
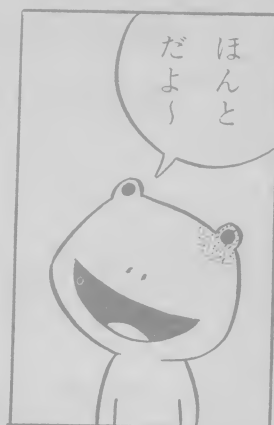


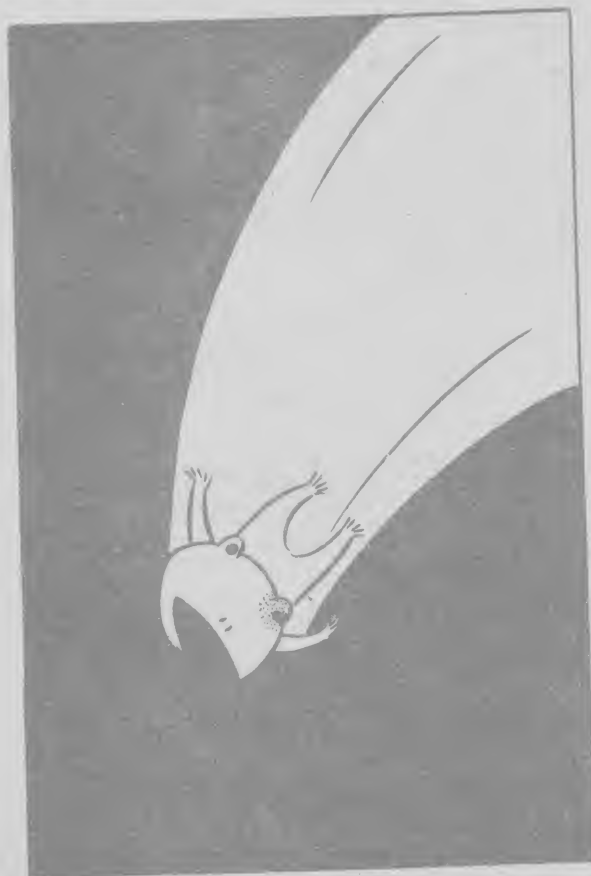
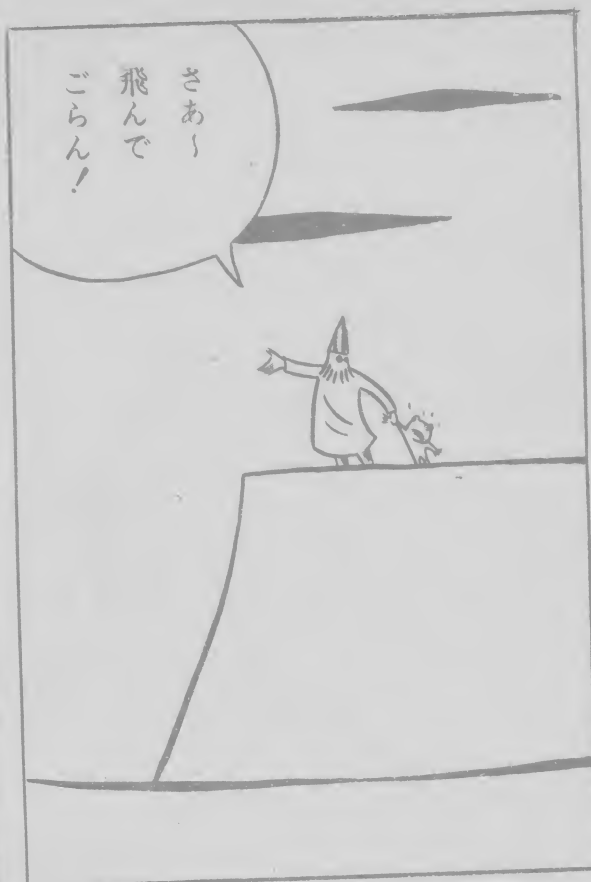
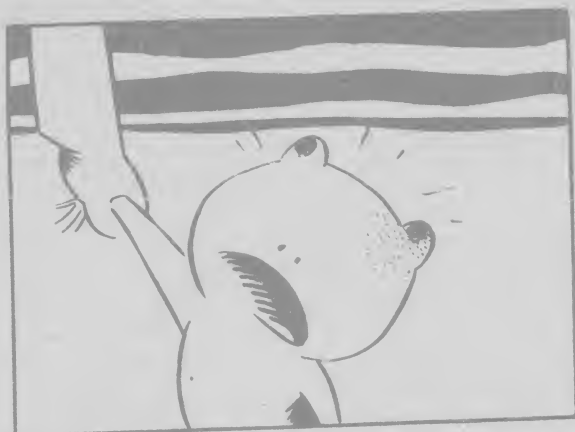


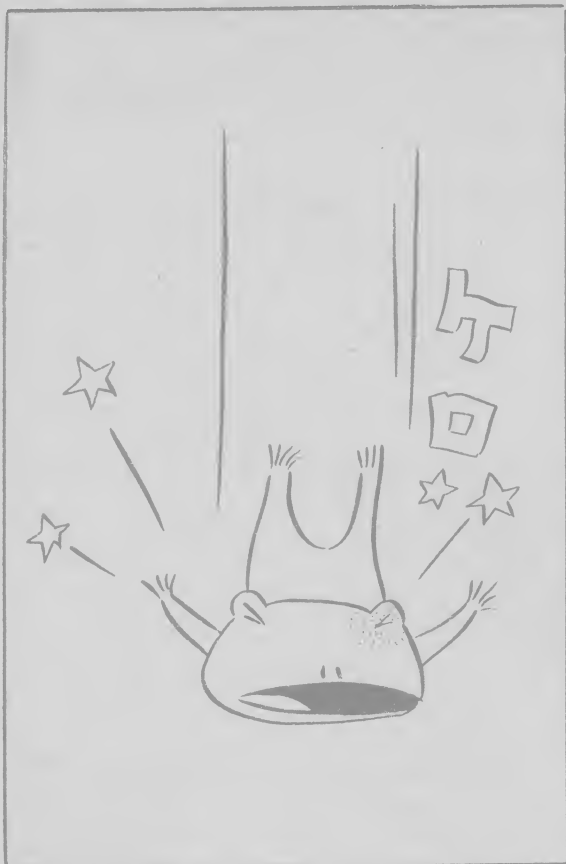


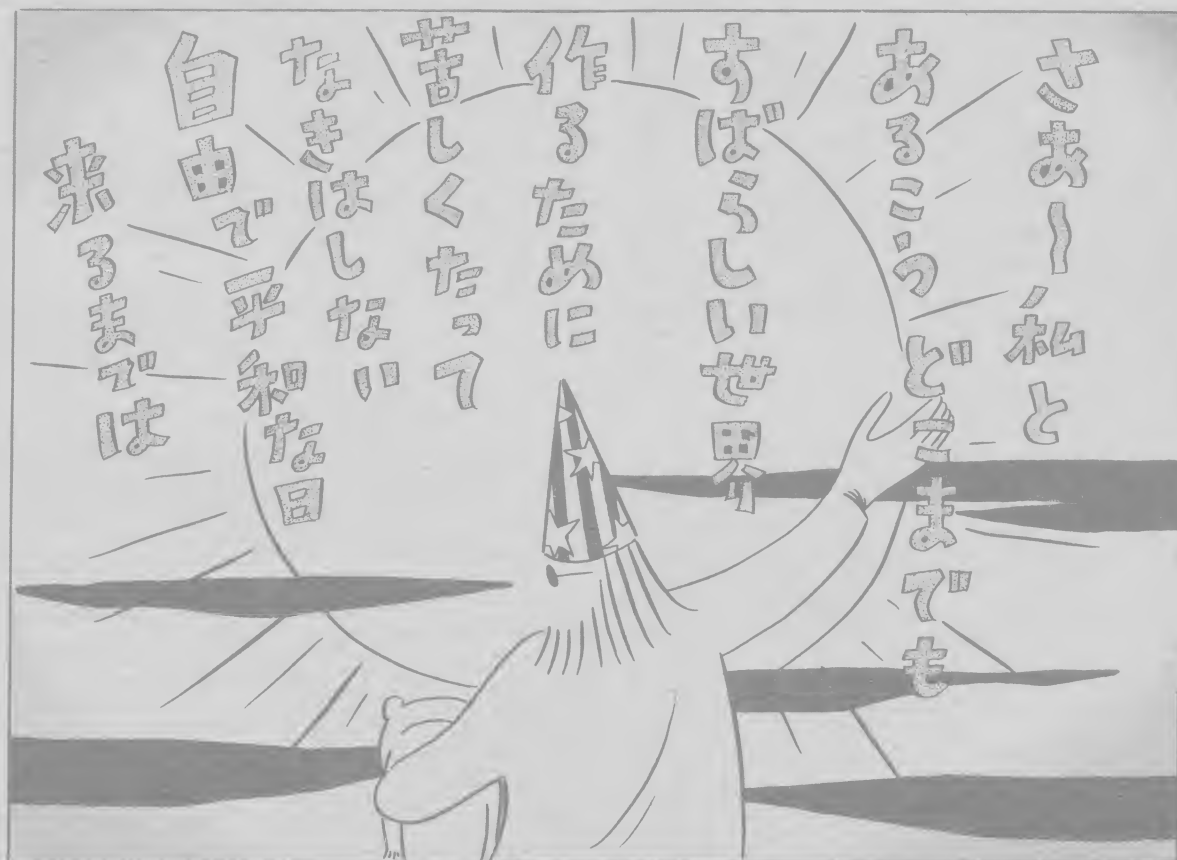
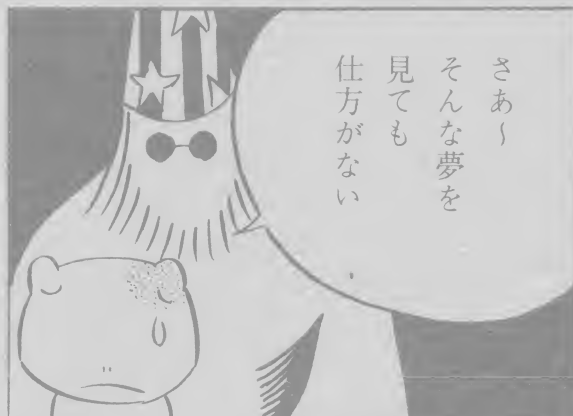
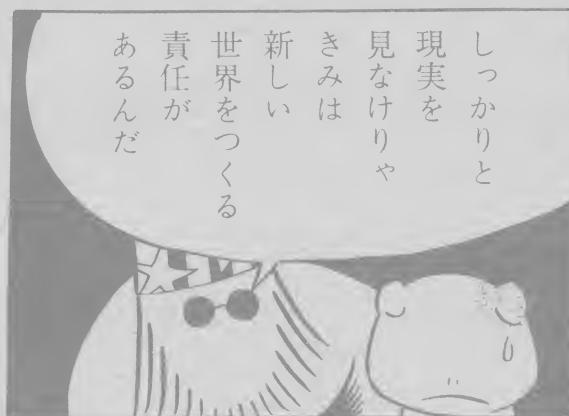




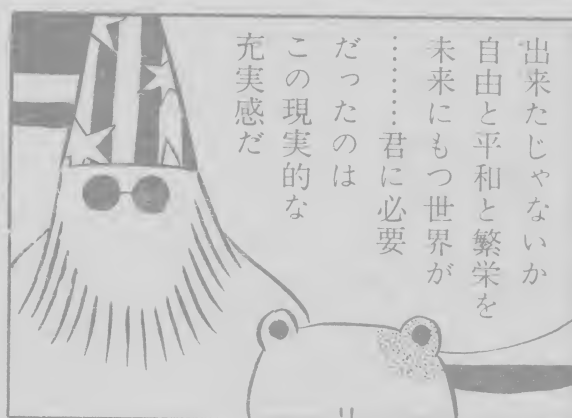
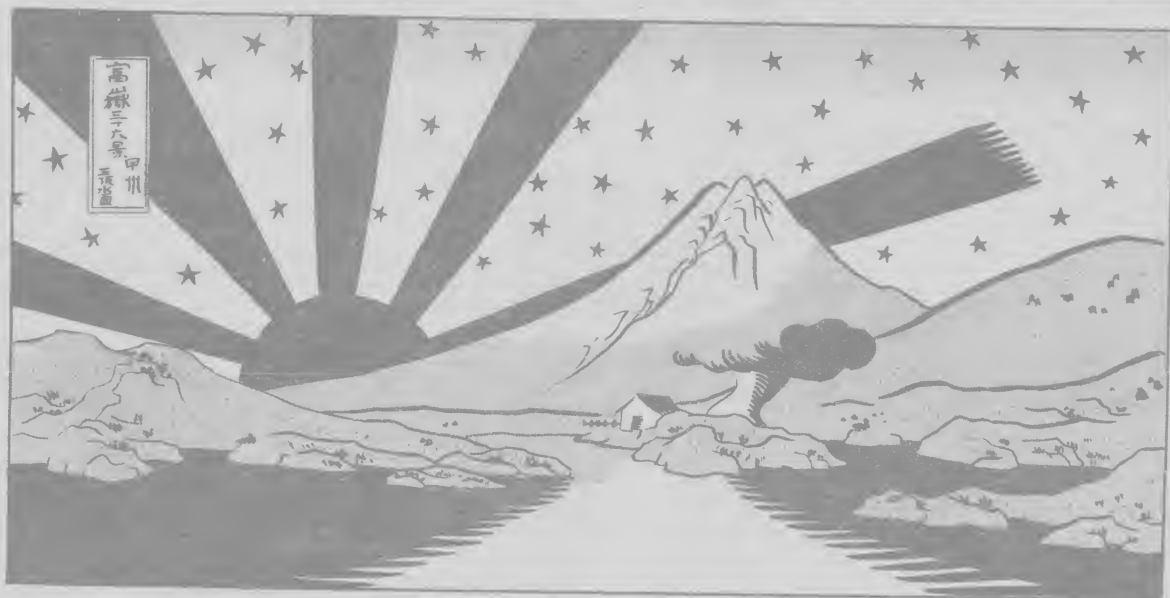


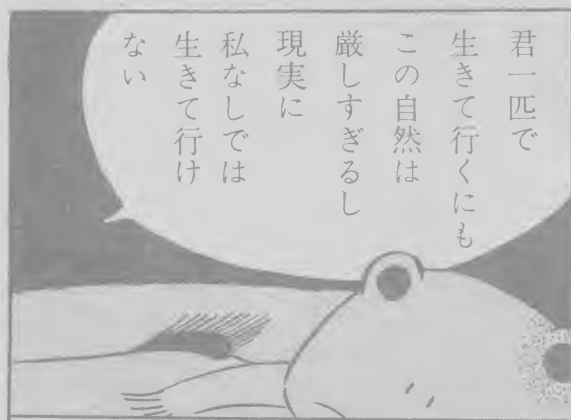
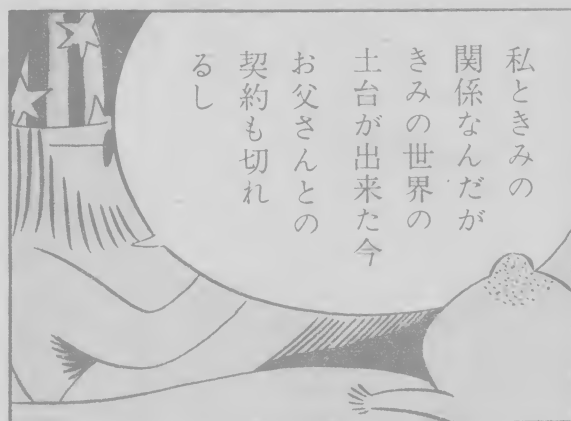






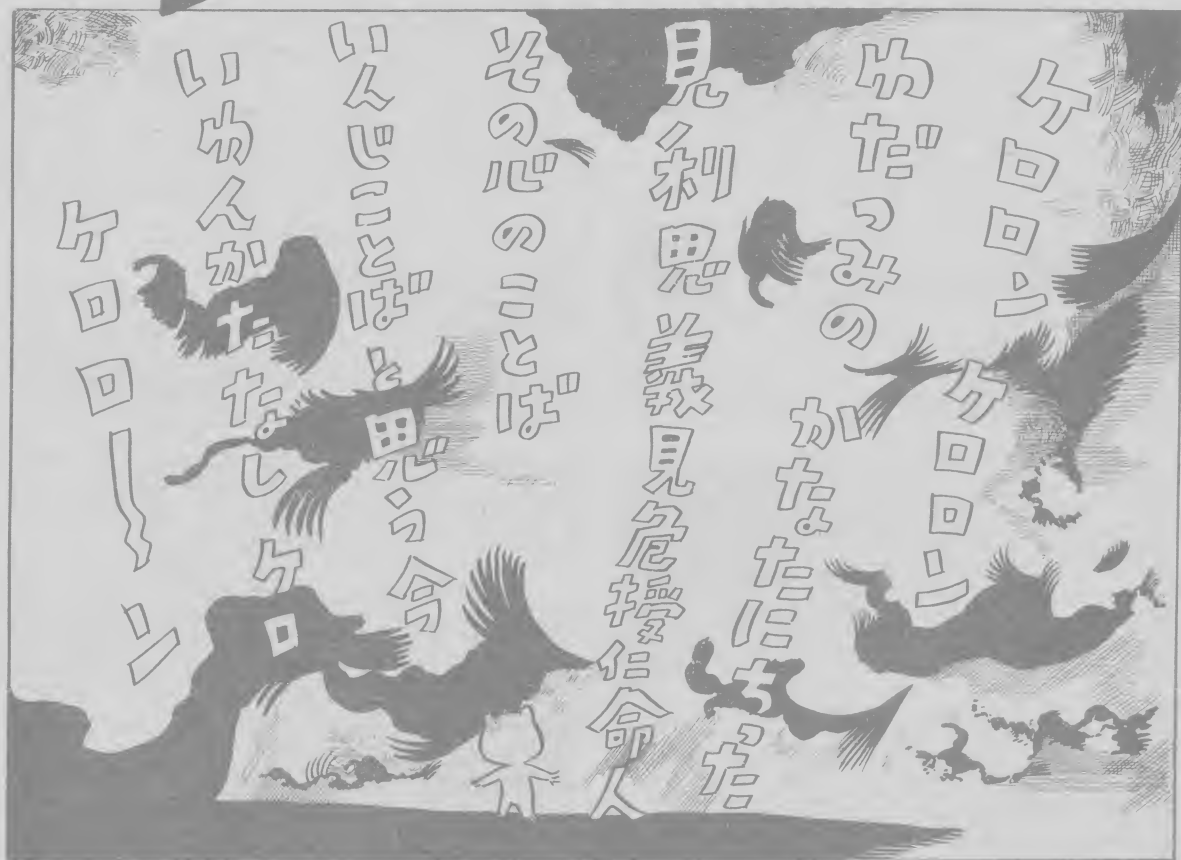


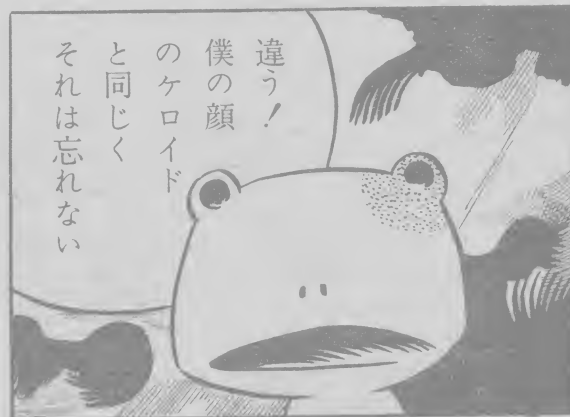
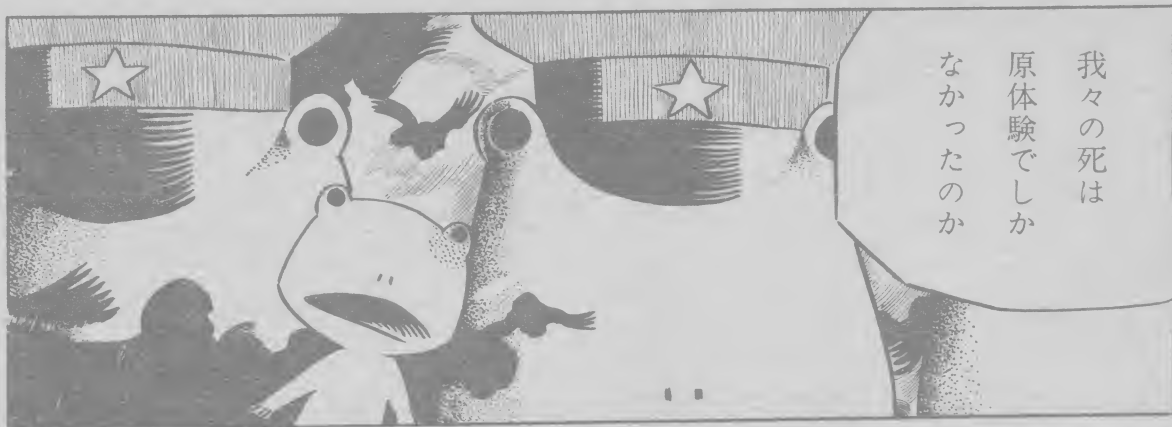




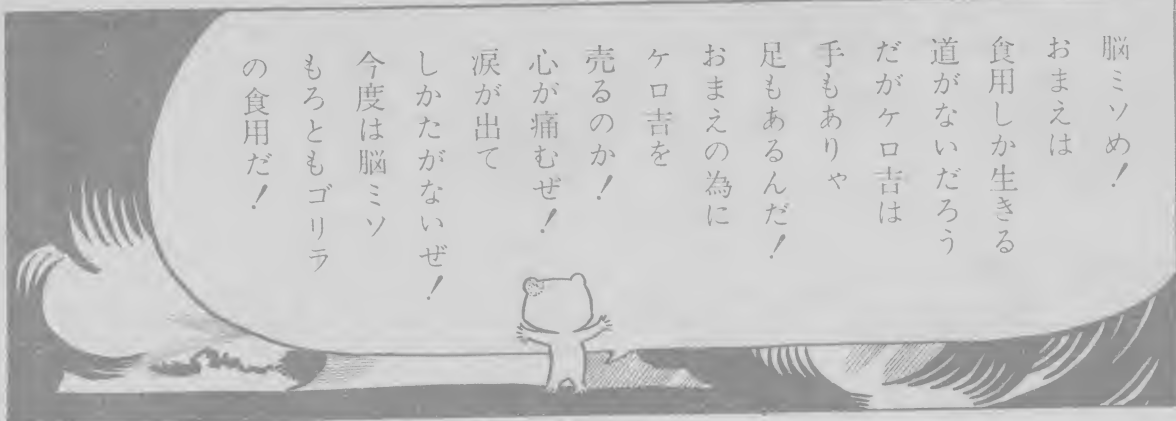


エターナリティ





の食用だ！



の
:
:
:
:
:
:
:



成長したぜ



一員になろう



ないのか……



ワイフ

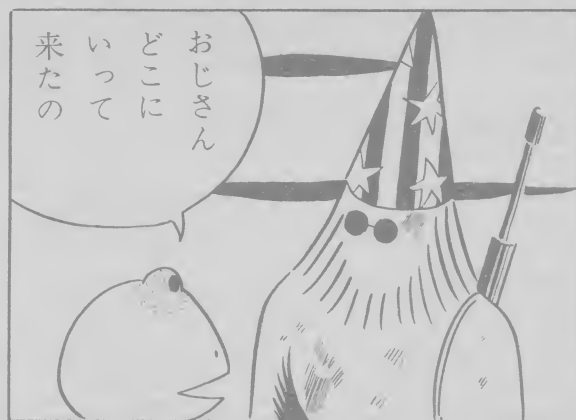
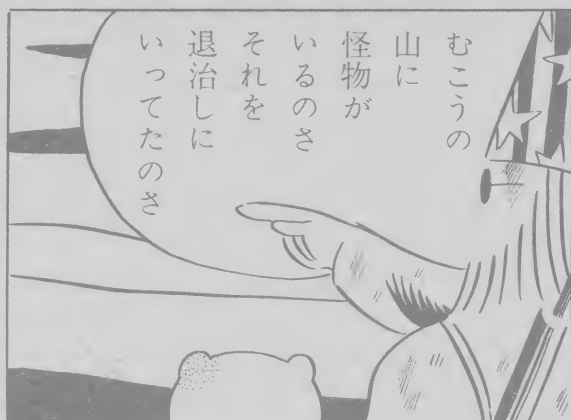


たり

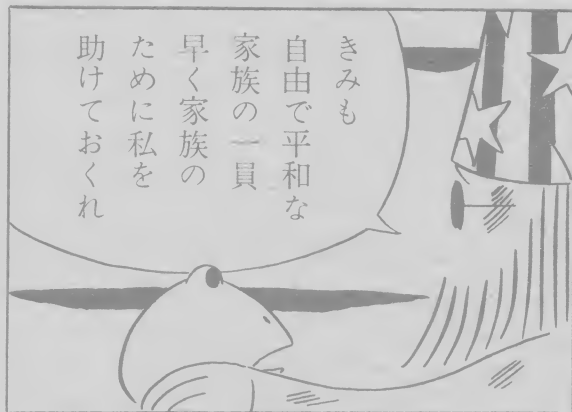


いた



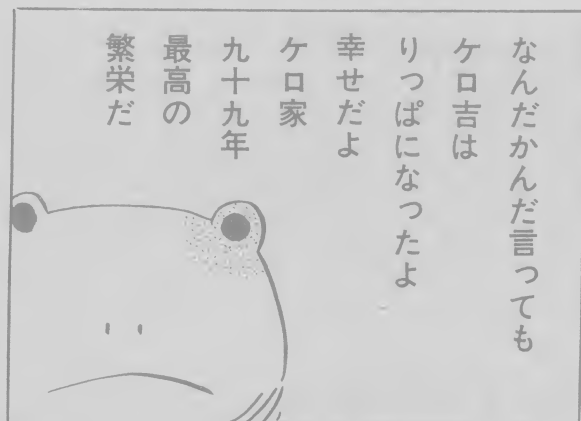


テケテケ
 テケテケ
 テケテケ





テケ
テケ
テケ
テケ
テケ
テケ



ごりつぱになったぜ！
腹がブクブク出て来て
栄養の片より
すぎた……..
あすにも
食えそうな
カエルめ！



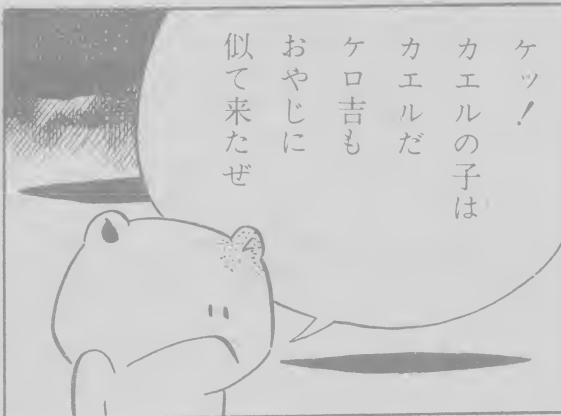
きみ
食用なんて
古いぜ！
僕も
動物の中じゃ
ちよつとは
名のおった
ケロ吉様さ



血のにおい
のする
煙が流れて
来るのに
おれの目は
栄養不足で
だんだん見えなく
なつて来た



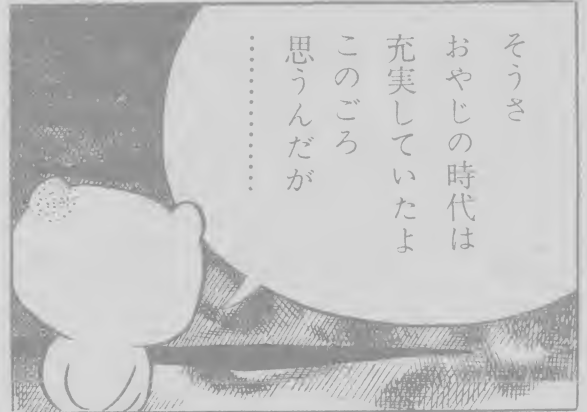
ケッ！
カエルの子は
カエルだ
ケロ吉も
おやじに
似て来たぜ



今の僕には
あのような
充実感が
必要なのじゃ
ないかと
……

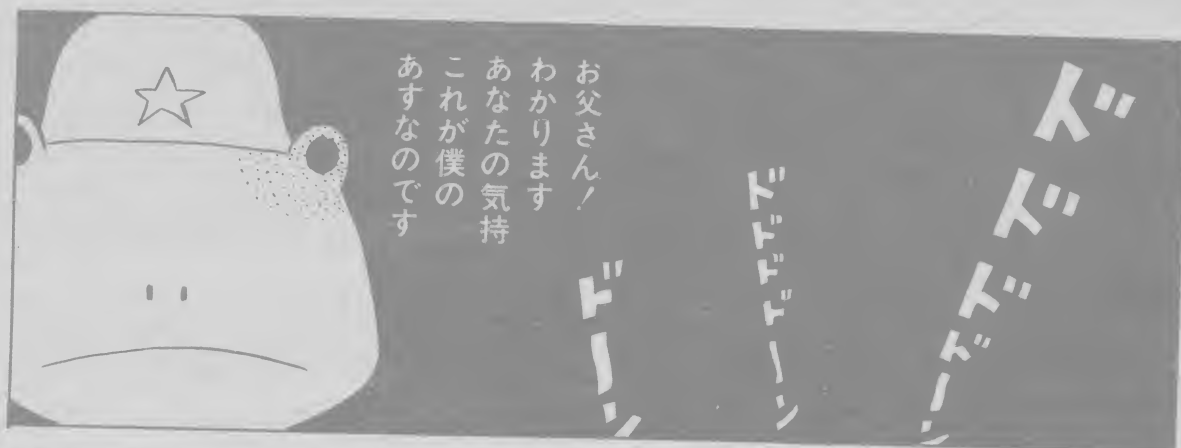


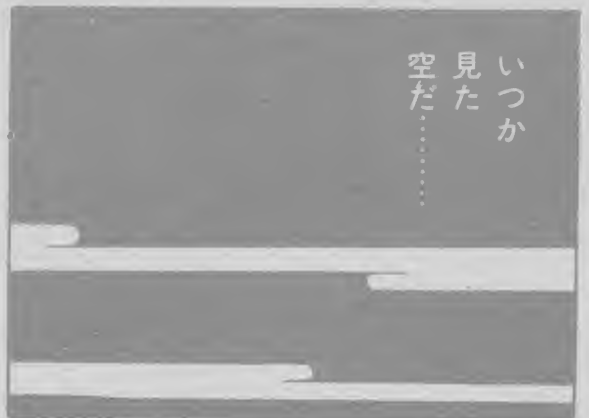
そうさ
おやじの時代は
充実していたよ
このごろ
思うんだが
……



何て
ロマン
チックな
夜だろう
ほら
聞こえて
来る
荒野を
吹きぬける
神風のような
……







いつか
見た
空だ……

